

December 2006



カシオペヤ座とケフェウス座

秋の代表的な星座で、だれもが知っている星座のひとつにカシオペヤ座があります。Wの形をしたこの星座は、北斗七星とともに北極星を探す星座としても知られています。

カシオペヤは古代エチオピア王家の女王、となりのケフェウスは王様です。このカシオペヤはギリシャ神話ではちょっとした悪役になっています。娘のアンドロメダの美しさを自慢するあまり、『海の神ポセイドンのニンフたちよりも美しい』とうっかり口を滑らせ、ポセイドンの怒りをかけたのです。そしてエチオピアの海岸で化けクジラを暴れさせ人々を苦しめました。ポセイドンの怒りを静めるため、アンドロメダを生け贄にせよという国民の訴えに、ケフェウス王は渋々アンドロメダを差し出すことになりました。アンドロメダは危うく化けクジラに食べられそうになったとき、たまたま通りがかったペルセウスに助けられ、めでたしめでたしとなったのですけどね。

秋のカシオペヤは頭上高くかかりMの形になり、この形がふたつの山のように見えることから「山形星」と言うこともあります。ケフェウスは細長い五角形をしています。宇宙の灯台と言われるケファイド星や、深紅色をしたガーネット・スター等があります。

綺羅星・星座図鑑

ねことその仲間たちの星座

ネコ科の動物が星座になったのっていくつあるでしょう。代表的なのは 12 星座にあるしし座です。しし座の北にこじし座、やまねこ座があります。そして・・・もうありません。少ないですね。

獅子座

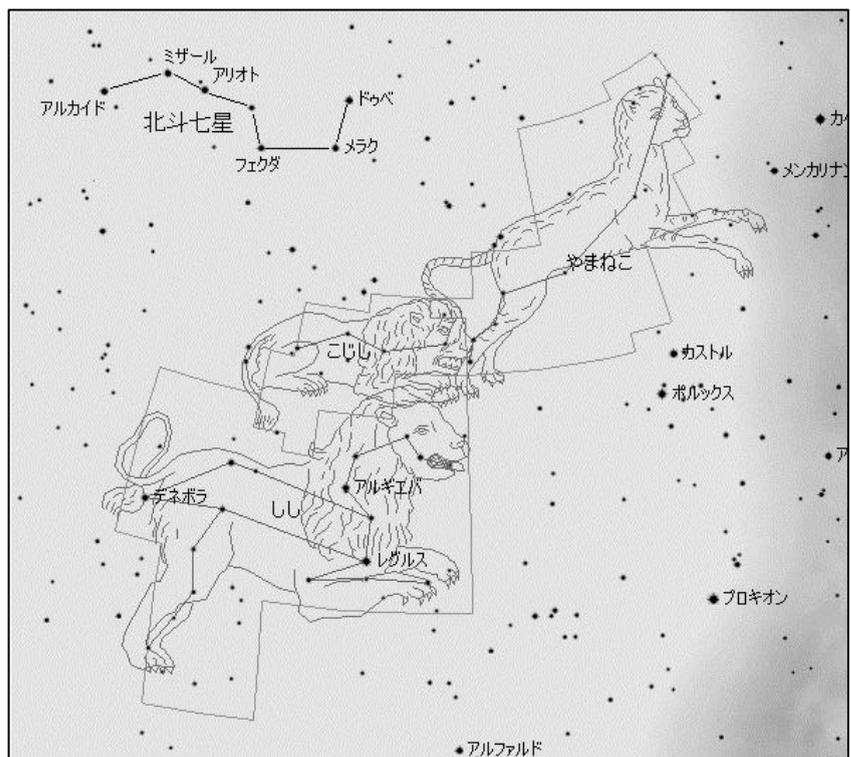
しし座は春の星座のひとつで星座絵を見ると、今にも飛びかかろうとするライオンの姿が描かれています。しし座を制定したのは現在の星座の基礎を作った、アレキサンドリアの天文学者プトレマイオスで、彼が作った 48 星座のひとつに入っています。

このライオンは、その昔ネメアの森に棲み、昼夜とわず森から出てきては人々や家畜を襲う化け物としておそれられていました。刀や矢でも歯が立たない強靱な体を持つライオンですから人々は困り果てていました。そこに登場するのが我らがヒーロー？、ギリシャで一番の怪力を持つヘルクレスです。ヘルクレスは刀や矢がダメと知るとなす術がなく、やけになった・・・のかどうかは知りませんが、自慢の腕力でライオンの首をグイグイと締め付けました。格闘すること数時間？ ついにライオンは口から泡を吹いて息絶えたのです。めでたしめでたし。

星座を見るとライオンの頭の部分が“？”を裏返ししたように見えます。西洋ではこの形が草刈り鎌に似ているところから『ししの大鎌』と呼んでいます。毎年 11 月 18 日ころ『しし座流星群』が見られますが、この流星群の放射点はこの鎌の中にあります。“？”

の“・”のところにある星は 1 等星のレグルスという星で、数ある 1 等星の中で最も暗い 1.4 等星です。レグルスは 70 光年と割合近い星で、直径は太陽の 3.5 倍ほどあります。レグルスの北にあるガンマ星アルギエバは、2.6 等の主星のまわりを 3.8 等の伴星が 619 年の周期でまわる連星です。ここしばらくは離れているので小型の望遠鏡でも 2 個ならば姿を見ることができます。

ライオンの尻の部分は 2 ~ 3 等星がつくる直角三角



形になっています。このうち一番東にあるベータ星デネボラは、うしかい座のアルクトゥルス、おとめ座のスピカと共に『春の大三角』を作っています。

小獅子座

こじし座は 17 世紀末にヘベリウスが作った新しい星座で、しし座とおおぐま座の間にむりやり詰め込まれた小さな星座です。しし座の頭の上に乗った姿ですが、ライオンの子どもではなく「小さなライオン」です。

星座は『ししの大鎌』の上に 4～5 等星がへの字型にならんでいますが、あまり目立たない星からできた星座ですから、どう結べばライオンの姿になるのかわかりにくいです。また、となりがしし座と大熊座という有名な星座であるため、つい見過ごされがちで損な星座です。これで目立つ星でもあればいいのですが、特に目立つ存在もありません。

山猫座

やまねこ座はおおぐま座の西にある星座で、こじし座に接しています。北に位置しているため初山別では北側半分が 1 年中沈むことはありません。星座絵では軽やかに走り回る(?)山猫の姿が描かれています。やまねこ座は 17 世紀末にヘベリウスが作った星座なので神話はありません。

実はこのやまねこ座はずっと山猫だったわけではなく、一時期『山猫または虎座』と呼ばれていたことがあります。どっちに解釈すればいいのか全く無責任な話ですが、どちらも姿は似ていて、今は山猫で落ち着いています(将来トラ座になることはありません)。作者のヘベリウスもホッとしていることでしょう。

やまねこ座は大熊座とぎょしゃ座・ふたご座に挟まれているのですが、一番明るい星で 4 等星が 1 個、他は 5 等星以下という暗い星ばかりで、これらの星から軽やかに走る山猫の姿を捜し出すのは困難です。大熊座とぎょしゃ座の間の星の少ないあたりが『やまねこ座』とおぼえておくといいでしょう。

猫座?

ラランドという人もいくつか星座を作っていますが、彼が作った星座は現在ひとつも残っていません。この猫座もその一つでした。

ラランドは『私は猫が好きだ。だから猫の星座をつくる』とわがままを言いだし、ポンプ座とうみへび座の間にむりやりネコを入れたのです。しかし、個人の趣味で作った星座というものは支持されることもなく、いつしか忘れ去られるもので、いつの間にか星座から消えていました。猫派の人からすれば『残念!!』というところでしょうか。



「My Stars 通信」の天文図は StellaNavigator6 (AstroArts) を使用しています。

綺羅星列伝

皆様からお寄せいただいた星物語の一部をご紹介します。お寄せいただいた物語はしょさんべつ天文台にあります。いつでも閲覧できますのでお立ち寄りの際はご一読ください。

星の名前 : **Tadahiro-Lucky-BOSHI**

大好きなター坊へ

12 回目の「お誕生日おめでとう！」

そして、パパとママのところに生まれて来てくれてありがとう。長嶋巨人軍が日本一になった日にやって来るなんて・・・(パパは嬉しくて二日酔いになる程、飲んだのは言うまでもない)。

周囲の人を自然と楽しく幸せな気分させてくれる明るく元気なター坊！(最近は反抗期なのか少々、生意気になってきているが・・・。まっ！それも仕方ないかあ)。

まだ、小さい頃、一緒に公園に行って遊んだね。夕方になって「もう暗くなってきたから、帰ろう」と言っても、わがままな？おまえは素直に帰らないので「別の公園に行こう。」とだまして？パパの自転車に乗せたもんだったなあ。遊び疲れたおまえは、たいてい自転車で寝ていたっけ。

小学校に入学してからは、毎週日曜日、一緒に空手教室に通うのが楽しみだったよ。夏合宿での早朝河口湖マラソン大会で、パパが総合1位、おまえが子供部門で1位になったことは今でもパパの自慢だ(最近は塾が忙しくて一緒に通えないのが少しさびしいが・・・。まっ！これも仕方ないかあ)。

来年2月の中学受験に向けて、毎日頑張っているター坊へ、パパから誕生日プレゼントを贈るよ！

それは「Tadahiro-Lucky-BOSHI」(巨人の星より素敵だぞ)。

勉強をしているふりをして？こっそり「ラッキーマン」のマンガを読んでいることをパパは知っているぞ。

試験まであとわずか！ここまできたら、もはや「神だのみ」？いや「星だのみ」？「星に願いを！」だっ！！

「Tadahiro-Lucky-BOSHI」は、おまえの星だっ！！(そう思い込もう)。

いつでも好きな時に好きなだけ願い事をすると良いぞ！(しかも無料だ)。

「Tadahiro-Lucky-BOSHI」は、おまえのために永遠に輝き続けるはずだ(たぶん数十万年？くらいは・・・)。

ター坊の幸せな人生を応援するために・・・。

いつの日か、ター坊と初山別村のきらめく星の下で一緒に酒を呑みたいパパより



獵師オオと忠犬「Ufufu」

星の名前 : **Mitsuko**

私がこの星を買ったのは、2001年5月。ちょうど私の誕生日がやってくる頃でした。

友達に質問されたのです。

「宝箱に名前を付けるとしたら、何という名前をつける？」という質問です。

いきなりで、ちょっと考えてしまいました。

そろそろ誕生日だということは、頭にあったのですが、全く想像もつかず・・・、いろいろ考えました。でも結局、名前は一つしか頭に浮かばなかったのです。それが「Mitsuko」、その友達との間で定着した私の第2の名前です。それが星の名前になるとは思いもしないで、私は「Mitsuko」と答えていました。

ある日、私に届いた小包。

まさか、それが星だったなんて・・・、しかも私の「Mitsuko」という名の星。ビックリしました。つい、そのとき感動した気持ちを日記に綴ってしまいました。

でも、その名前をつけて良かったと、今でも思っています。大事な親友に買った星、それが「Mitsuko」

親友と出会って5回目の誕生日、Mitsuko とい

う名前と呼ばれて5回目の誕生日。忘れられない誕生日になりました。

出会った頃を思い出すと、こんなに気を許せる友達になれるとは、思ってもいませんでした。楽しいこともあったけど、楽しい事ばかりではなかったですよ？

色んな壁、色んな山を乗り越え、もう5年が経ちました。今ではかけがえのない親友です。

小さい頃から、空を見上げる事が大好きでした。知らず知らず空を見上げていました。

でも、ますます空を見上げる事に親しみが湧きました。空を見上げれば、もう一つの Mitsuko が・・・。

どんなに時間がたっても、空を見上げれば、きっとあの時の喜びが蘇ってきます。また空が大好きになりました。

ありがとう Mami！ 婆ちゃんになるまで未永く宜しく！！

Mitsukoより

星の名前 : **nicolas-kobori**

平成8年12月25日(クリスマス)より新しい船出が始まりました。夢と希望を持って男のロマンを夢見て独立したものの、それはそれはきびしいものでした。私の小さな船は今まで経験のない強い強風、横風、高い波、なんととなく塩水を飲まされました。家に帰る頃はヘトヘトで子供のスヤ

スヤねむる顔を見て(ちなみに子供は3人です)は気力をふるい立たせて、妻子にだけはつらい想いをさせたくないという毎日でした。夜おそく涙む私に「がんばって」・・・その言葉が今でも強く頭に残っております。サラリーマン時代は、日曜日や休日にはいつも子供たちと山や海に遊び

に行っては楽しい日々でした。

平成 10 年年末「これまでかな」と限界を感じておりました。家に帰ると「お父さんもすぐクリスマスだね。会社始めて 2 年だね」なにげない子供の言葉に何も言葉がでませんでした。その夜、寒い外に出て星に願いました。3~4 時間ぐらいポーッと・・・最後の 1 時間ほど力の限り念をこめて「どうか助けて下さい!! 今日今から会社を休まず日曜も休日も働きます」星に誓いました。明け方 4:00 ごろまで冷えきった体をさすりながら・・・おかげで年末なんとか乗りこえる事ができました。今でも星をみるたび涙ぐんでしまいます。星に感謝それと家族に感謝です。その願いをこめた日より今日まで日曜、祝日、盆、正月、休みなしです。あんな辛い思いをしたくないから・・・11 年 3 月今から 3 年後必ず成功して、空高いジェット気流に乗って、星を間近に見たいと夢みて毎日完全燃焼でがんばっております。

それから 3 年、友達の紹介でこの My Stars system を知りました。この成功という 2002 年に

知らされ、これぞ星のめぐり合わせに深い感動を感じております。認証が着いた時いまままでにない思いとで言葉になりません・・・なんとすばらしい事でしょう。星を見て今でも感動している自分の名前が星に・・・考えただけで体がふるえます。成功という星を手にした思いです。私の会社は（有）ニコラス南福岡といます。ニコラス（セントニコラス）は長女がつけてくれました。不思議な事にオープンが 8 年 12 月 25 日のクリスマスでした。これも縁を感じています。これまでの不思議な出逢いにおどろいております。これからは毎日自分の星をみつけてはこれからの成功を夢みて、名前のついた星のように力強く輝きたいものです。

このすばらしい企画 My Stars system 夢をもたらず素敵な出逢いに心からありがとう。生きる希望をもたらずと言っても過言じゃありません。私も今日から新たに気持ちを入れ替えいつまでも輝きつづけます。本当に本当にありがとうございました。

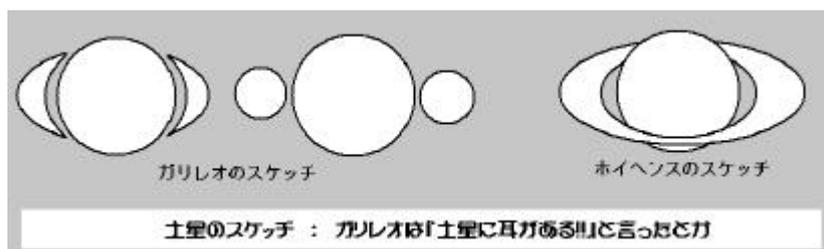
星の名前 : shiawasenohoshiMIEKO

私の娘、美英子は、36 才の若さでこの世を去りました。病気でした。急性白血病、やまいとたたかって、1 年 6 ヶ月で力がつきました。自分の子毬愛 3 才をのこして、みじかい人生を終わりました。

その子も今では 11 才。なくなられてすぐに、父親がだきしめて『ママはお星様になったのよ、

天国で毬愛をまもっているよ』と、つねづね話しております。

これからの人生において、道にまよったとき、空から声をかけて『そっちの道はきけんよ』と、おしえてくれる事を願いつつ、思いをこめてお願い致します。



こちら情報室

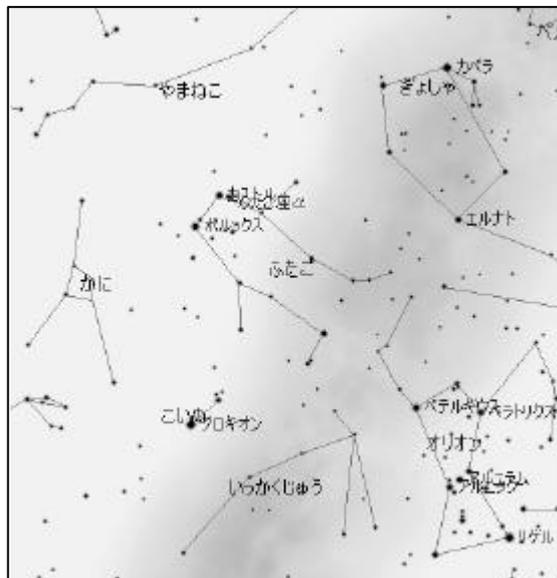
天文情報（12月～5月）

流星・彗星

12月14日を中心に**ふたご座流星群**が見られます。今年12日が下弦ですから夜中過ぎに半分より細かい月が上がってきますが、流星の方には大きな影響はないでしょう。放射点はカストルの近くで、夜中過ぎには頭上からシャワーのように流れます。

1月4日未明に**りゅう座流星群**が見られます。東北や北海道では一晩中見られますが、南の地方では明け方の空になります。

彗星は特に明るいものはありませんが、新たに見つかったり、予想以上に明るくなるものがあるかも知れませんが、天文ニュースに注目しましょう。

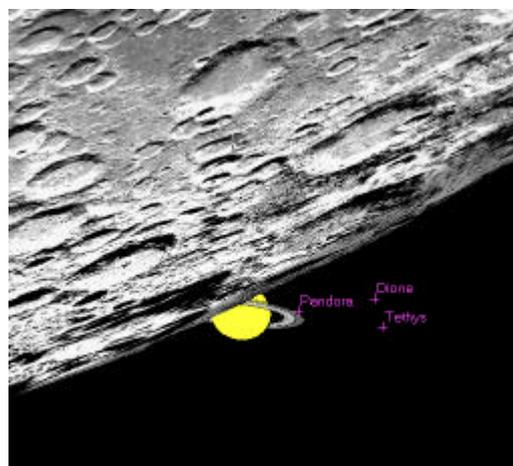


日食・月食・星食

12月31日の大晦日に月による**すばる食**があります。忙しい時なので見ている余裕はないかも知れませんが、ついでがあったら見て下さい。

3月4日に**皆既月食**が見られます。とは言っても見られるのは西日本の一部で、月が沈む直前と条件は悪いです。3月19日に西日本と北海道の一部だけで見られる**部分日食**があります。どちらも条件が悪く見るのは困難でしょう。

今年惑星が月にかくされる**惑星食**が多く見られます。1月7日の**土星食**は未明に北海道のみで見られます。右の図は初山別に於ける4時18分のような様子です。4月14日の**火星食**は11時20分前後に潜入、12時30分前後に出現します。6月19日の**土星食**は16時50分前後に潜入、18時前後に出現です。状況は早朝だったり日中だったりといずれも厳しいですね。



惑星

水星：2月8日と6月2日に夕方の空で最大離隔、3月22日は明け方の空で最大離隔になります。

金星：宵の西空に見えています。太陽からの角度はゆっくりと開いて行き、3月には30度、4月下旬には40度を超え、6月9日に最大離隔になります。最大離隔のころは半月型に見えるようになり、肉眼でも日中の青空の中に光った金星を見ることができるようになります。また、大変視力の良い人ならこのころから肉眼で金星の形がわかると言います。視力に自信のある人は試してみてください。

火星：明け方の空に見えていますが、接近は2007年12月19日でまだ遠いので小さく観望の対象にはなりません。

木星：6月6日にへびつかい座で衝を迎える木星は明け方の空に見えます。木星は大きいのでいつでも観望の対象になりますが、冬の間は上ってくるのが遅いです。

土星：今年の土星はしし座にあって、2月11日に衝になり6月末まで見られます。環の傾きは小さくなってきていますが、この方が土星らしく見えます。

天王星：3月6日に太陽の向こう側にまわりしばらく見られません。

海王星：2月9日に太陽の向こう側にまわりしばらく見られません。



[連絡事項]

住所・氏名が変更になりましたらご一報ください。星物語はいつでも募集しています。郵便、E-mail どちらでも受け付けますので、お気軽にどうぞ。

登録番号7580番までの方は24号をもって「MyStars通信」の郵送を終了します。継続の連絡を頂いている方には引き続き郵送します。今後も郵送を希望される方は連絡下さい。なお、通信は初山別村のホームページでも見ることができます。

今年から天文台の冬の休館日が変わります。これまで12月28日から2月末まで冬季休館とさせて頂いていましたが、この冬から冬季休館が12月1日から2月末に変更になります。来年の開館は3月1日からとなりますので宜しく願います。

[編集後記]

2006年10月末現在の登録者数は7770名です。

今年は全国で水の害に悩まされた年でしたね。でもなぜか初山別ではそれほど雨が降らなく、ジメジメしてうっとうしい7月が快適でした。紅葉は9月下旬からわずかに黄色い木の葉が見られ、10月にはいるとぼちぼち赤も混じってききましたが、10月の暴風で木の葉が茶色に、木の枝は葉が落ちてスカスカになっていました。そしてあっという間に紅葉の季節は終わりました。ナナカマドの実はたわわに実っていますが、葉をなくした木は実だけがたくさんぶら下がっています。それでも例年なら10月から天候が悪くなり強風の日も多いのですが、今年は意外にも好天に恵まれました。天文の世界ではもう多くの方がご存じと思いますが、8月の国際天文学会議で『冥王星は惑星候補に挙がっていた小天体を含め惑星にあらず』という結論が出ました。ひとつ減って覚えやすくなった？ あまり話題にはなっていませんでしたが、10月24日にスワン彗星が突然明るくなって肉眼で見えました。前日は全く見えなかったのが嬉しい誤算でした。彗星には『騒ぐと暗くなる』と言うジンクスがありますが、騒がれなかったのが幸いしたのでしょうか。

編集・発行 しょさんべつ天文台 〒078-4431 北海道苫前郡初山別村字豊岬 153-7

初山別村ホームページ URL=<http://www.hokkai.or.jp/shosanbe/>

E-Mail 教育委員会 shkyoiku@saturn.plala.or.jp しょさんべつ天文台 shosanbe@hokkai.or.jp